

びとう和広後援会ニュース

2019. 10. 1

第 52 号

発行責任者
浅居繁樹

安心で元気な
三田のために

これからも全力で
頑張ります！



9/1

消防団操法大会の宣誓！

後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。ますます熱く、風水害の多い夏でした。皆様のご健勝とご多幸を心から願っております。

7月の参議院選挙では、野党連合の対応が遅く、与党の微減に終わりました。選挙が終わった途端、景気の落ち込みを発表するなど、選挙のための国政運営に不信感を募らせてます。

関東地方を襲った台風災害の最中、内閣改造が発表され、新人閣僚が多数誕生しました。特に、小泉環境相が大きく報道され、さらには国連での発言に大騒ぎ、マスコミのレベルが疑われます。会議の流れも報道せず、単語だけでコメントするメディアに、もっと本質を大切にしたい報道を期待します。

国連の気候行動サミットに16歳の少女の「我々は大絶滅の瀬戸際にいる」「若者にツケを残すな」、強い訴えに衝撃を感じた人も多いと思います。最近の異常気象はその表れで、以前から環境課題で訴えてきた通りとなっています。

10月から消費税10%となりました。今回は軽減税率や還元で、8%のときほど混乱は無いようですが、複雑な仕組みに新たな混乱が予想されます。プレミアム付き商品券もそうですが、税金を上げるのならば、政府は、もっと低コストな制度にするべきです。

7月に市長選挙・市議会補選も行なわれ、森市長の再選と、西上議員の復活、三谷議員の誕生となりました。森市長は選挙公約のとおり、成熟のまちにむけ、一層の財政再建と、選択と集中を進められています。

三田市議会6月議会9月議会が開催され、私も一般質問しました。
(添付「市政報告」参照)

また、2018年度決算審議では、特に植栽管理や風水害対応の規格見直し等を訴えました。

後援会では、8月7日菱和会館において市政懇談会を開催しました。支援団体の代表も多数ご参加戴き、盛大に開催できました。最近の議会活動と、今後に向けた想いを報告し、皆様の声を拝聴しました。ありがとうございました。また、継続して月2回の市政相談会、メールや電話での皆様の相談を頂戴しています。

人口減少社会や急激な少子・高齢化と厳しい財政に対して、皆様の声をしっかりと聞きし、IT技術を活かした抜本的な改革を訴えながら、皆様の声を活かした安心・元気で、持続可能な市政へと、頑張ります。引き続き、ご支援・ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



三田市議会議員
びとう かずひろ
和広



びとう和広の活動日記

5月以降の活動報告です。



5/18

関連労組三田球技大会
ソフトバレーボール大会
私も参加しました。
MELONの仲間です。



新入組員研修会

三菱電機労組三田支部
(新入組員研修会で報告)
労働組合と政治の関係と、
市政に関する活動報告を
行ないました

8/3



小学校の運動会

5/25

小学校の運動会
三田は6百人規模で、
元氣と歴史と創意を感じ
る運動会です。



5/22

医療シンポジウム

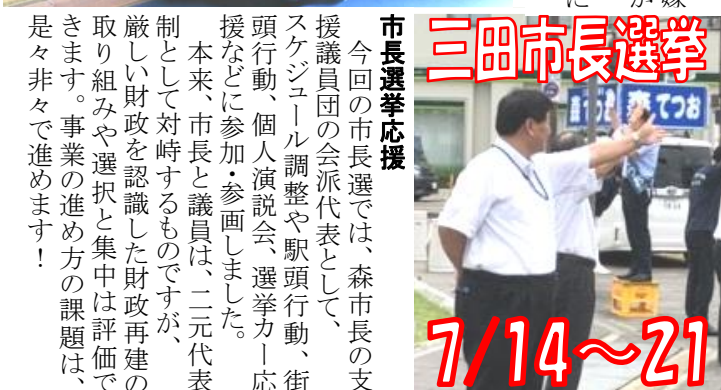
医療シンポジウム
ー三田ー
他府県と比較し
た兵庫の医療課題、
三田市民病院の状
況解説と提案を頂
きました。

5/26



6/1

忙中閑有り(九鬼茶会参加)
九鬼家から裏千家の家に嫁
ぐなど、三田は茶道との関係が
強く、茶道の活動が活発です!
旧九鬼邸で恒例開催の茶会に
参加しました。



三田市長選挙

7/14~21

市長選挙応援
今回の市長選では、森市長の支
援議員団の会派代表として、
スケジュール調整や駅頭行動、街
頭行動、個人演説会、選挙カー応
援などに参加・参画しました。
本来、市長と議員は、二元代表
制として対峙するものですが、
厳しい財政を認識した財政再建の
取り組みや選択と集中は評価で
きます。事業の進め方の課題は、
是々非々で進めます!



女性社員とランチミーティング

8/28



男女共同参画事業: ランチミーティング

子育て・介護・仕事など現場・現実の課題をお聞きしました。

関連労組定期大会

8/31

菱三工業労働組合
(定期大会でご挨拶)
十五年間の歴史とお礼、
政治情勢と三田市政概要と
活動報告をいたしました。



中学校の体育大会

9/14

中学校の体育大会
テーマ「有頂天外」
有頂天を超えるという
深い言葉と、元気を頂
く、快晴の中、快心の大会
でした。



関連労組定期大会でご挨拶

9/24

菱電化成労働組合定期大会: 開会にあたりご挨拶
議会に送っていただき15年、お礼と活動報告をいたしました。



幼稚園運動会

9/28

幼稚園の運動会: 園児が行事紹介、チャレンジで平均台・フープ・鉄棒・跳び箱など工夫が一杯でした。

びとう和広の視点

今回も「議会活動」についてまとめてみました。

<議会運営委員会>

市議会では、地方自治法で制定された議会運営委員会を、必ず設置することになっています。

議会運営委員会は、現在、3人以上の所属議員を有する各会派から選出された委員で構成され、議会を円滑に運営するために設置されています。年4回開催される定例議会や臨時開催議会の開催日程の調整、本会議の進行の確認などを行います。

私はこの一年間、議会運営委員会の委員長として、本会議の運用を中心に、タブレットPCで議会の効率化とペーパーレス化を図っています。

従来より、議会の資料はとて多く、予算で約7cm、決算で約10cm、各種計画書は数mm～数cmと、どんどんたまるのが実情です。一期目では、職員は紙でしか情報提供してくれませんでした。私は、ことごとく電子データ提供を求めてきました。近年、電子データ提供が当たり前になってきました。しかし、国や県に提出する書類の都合で、公式文書(決算書・明細書など)は今でも紙資料です。

一年間の活動で、議会の中はメールとタブレット端末で見る仕組みで、紙はほとんどなくなりました。今回の決算資料のように同時にいくつも見る資料は仕方ありませんが、通常会議では、次第の紙をメモ用に置くだけで、資料はタブレット端末で見るようになりました。

これからは、市当局もタブレット端末を導入し、手持ち資料の削減となるように要望しています。



厚木市議会調査

5/15

委員会調査：厚木市議会
(議会改革・文書管理)
4月の爆発物騒ぎで行けなかった厚木市に、別件出張後に、準備頂いた資料の説明を聞いてきました。

<本会議の通年会期制>

三田市議会の本会議は、年4回の定例会期と臨時議会ごとに市長から会議開催の七日以上前に招集されます。地方自治法の改定で一年中本会議として、その間、議長が開催案内する方式も可能となり、厚木市や鳥羽市も導入済みです。今回、このテーマも含め、調査に赴きました。



鳥羽市議会調査

8/1

委員会調査：鳥羽市議会
(議会改革・通年会期)
三田市と友好都市の鳥羽市議会議員と、通年会期制について意見交換。(写真は委員長挨拶)

<政務調査> (行政調査)

議会活動として、事例・事業を調査・研究に赴くものです。現地だから分かるものがあります。直接観る・聴く・感じる事が大切です。以下は、私の最近の事例です。

生活地域常任委員会で先進地調査 (5/8～5/9)

5/8 香川県丸亀市：創業支援/産業振興支援

5/9 高知県南国市：農業振興

・還元野菜・農家レストラン事業・次世代ハウス栽培

5/8: 香川県丸亀市：産業・創業支援/産業振興支援

・創業支援等…事業は①連携窓口、②創業塾、③相談窓口
創業時優遇として、登録免許税の登記半減、新創業融資制度で金融公庫融資要件認定、貸付利率の軽減、信用保証枠は無担保保証なしで開始6ヶ月前から対象など

・産業振興支援…補助金対象事業として、企業インターシップ・職業環境改善・人材確保・奨学金返済支援・人材育成・新規事業宣伝広告・展示会商談会出店・IT活用・自社PRツール作成・経営革新・特産品開発など。

・スタートアップカフェ…起業家同士や取引先のつながりと発掘

<四国では雇用促進・創業は自治体存続の重要テーマです>

5/9: 高知県南国市：農業振興 /

・還元野菜プロジェクト(電解水素水を使用した育成野菜を還元野菜としてブランド化し、産業振興計画のアクションプラン)
電解水素水を使用した野菜:成長が良く、成分の有効性が高いと言う傾向があるが、未確定で、現在実証試験中。

連携協定締結: 県知事、市長、日本トリム社長、農協組合長、(株)南国スタイル社長の5者連携、高知大学と産官学連携。

・農家レストラン…南国ブランド野菜の確立による地域再生プロジェクトとして、地元農家が道の駅の休日に順番に開店。
大人千円・小学生700円・3歳以上300円・未満無料で1時間食べ放題。これを3回/日で運用します。

・次世代ハウス栽培…(株)南国スタイル(旧南国JA100%出資会社で2012年設立)が、7千㎡、5.5m軒高ビニール製施設。現在パプリカとピーマン中心に栽培し、還元水の実証試験も実施。事業費2億5千万円で補助率5/6。トマトの養液栽培は都会周辺で多く参入済み。韓国製が9割のパプリカとした。
⇒この着眼点が良い! ハウスは50m/sの風まで大丈夫。



パプリカの養液栽培

南国市 5/9

委員会調査：高知県南国市
パプリカ次世代ハウス栽培
活性炭を土に、還元水と養液水溶液で5.5mのつる栽培。



養液配送機



活性炭の土



収穫されたパプリカ

びとう和広後援会より

5月： 関連組織総会参加・挨拶、支部・単組挨拶回り
8月7日： 後援会市政懇談会
9月： 関連組織定期大会参加、挨拶
等の後援会関連行事を実施しました。

これからの活動予定は以下の通りです。

10月12日： 三菱電機三田製作所有菱会主催
オートムフェスティバル 協賛
10月16日： 三菱電機労組(三田)構内市政報告会
11月27日： 後援会ボウリング大会
11月： 地区幹事と政策懇話会
12月： 関連組織・支部・単組 挨拶回り

また、「皆様との対話」をモットーに、毎月2回の構内市政相談会を続けるとともに、後援会員のお宅訪問や労組訪問を続けてまいります。皆様のご支援・ご参加・ご協力のほど、よろしくお願い致します。



オートムフェスティバル
今年は10/12

今年もやります！「くじ引き」
ぜひお立ち寄り下さい

国民民主党の議員として

電機連合の方針に従い、国民民主党議員として、活動しています。7月の参議院議員選挙では、電機連合出身の現職「石上としお」候補を応援しました。国民民主党の比例区は3人当選のため、19万超の票を取りながら、4位次点となりました。ご支援ありがとうございました。

国民民主党議員団として
選挙カーで応援しました。



隣の猪名川町では、9月17日告示、22日投・開票で猪名川町議会議員選挙が行なわれました。今回4期目挑戦の丸山議員は、国民民主党議員であり、兵庫県第5区総支部の幹事長として、第5区代表の私を、支えて頂いていましたので、今回の選挙は精一杯応援させて頂きました。

丸山議員は、日頃から定期的な活動ニュースなど、熱心な活動で定評がありました。今回、「道の駅いながわ」の移転問題(現在の万善から高速道路インター寄りの紫合の方に移転する計画)で、町を2分する論争となりました。推進派議員団副代表であり、推進派議員団代表が落選という厳しい戦いのなか、何とか当選することができました。

(定数16に立候補22名中15位、(前回6位))

これが選挙なのだと思います。私たち議員は、日頃の活動はもちろん、大きな判断の際は、しっかりと説明しながら、皆様の声を聴き続けることが大切なのだと思います。

私自身の教訓として、これからも頑張ります

丸山純猪名川町議：再選



後援会会長 ご挨拶

日頃より後援会活動に対しまして、ご理解とご協力いただきましてありがとうございます。

日頃より、びとう議員が市議会の場で自信をもって語れるよう、各団体のメンバーとの意見交換会や政策懇話会など、対話の促進と充実を図っています。

10月から各駅周辺の禁煙エリアが強化されます。男女共同参画事業で、子育て中の女性から、保育所周辺の問題として頂いた声を、形にしてくれました。皆さんからのいろいろなお声が、活かされた成果です。

後援会として、びとう議員が議会活動の中で、皆さんからのご意見、ご要望をしっかりと反映できるよう、これからも皆さんとの接点を大事にしていきたいと考えておりますので、報告会やイベントなどへのご参加をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、令和の時代も皆様の倍旧のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。後援会を代表してのご挨拶とさせていただきます。



びとう和広後援会
会長 浅居 繁樹

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730

<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp

<ホームページ> <http://www.bito-kazuhiro.com>